



DVD 虎の巻



 データの保存に『DVD』を使おうと思っているんだけど いろいろ種類があってどれを買っていいのかわからないんだよ。

 現在発売されている書き込みができるDVDディスクは規格だけで6種類。さらに書き込み速度、片面、両面記録などを合わせると10種類以上もあって上級者でも混乱するほどなんだ。でも最近のパソコンはすべての規格に対応した『スーパーマルチ』ドライブがほぼ標準だし、旧型パソコンでもそれを購入すれば全規格のディスクが使えるようになるよ。でもどのディスクを選ぶかマルチなぶん迷っちゃうね。一番無難なのはDVDマイナスR(以後DVD-Rと記述)。互換性も高いし、価格も安いよ。

ディスクの種類	追記型			書き換え型			参考
	DVD-R	DVD+R	DVD+R DL	DVD-RW	DVD+RW	DVD-RAM	
記録可能回数	1回			約1000回		10万回	1回
記録容量	片面		8.5GB	4.7GB			650/700MB
	両面		-	9.4GB	-	9.4GB	
書き込み速度	1~8倍速		2、4倍速	1~4倍速		2~5倍速	48倍速
一枚あたりの価格	220~270円	250~300円	1300~1500円	400~570円	400~630円	520~630円	80円

心得一、迷ったらDVD-Rを選べ！！

一番無難なのはDVD-R。
他の規格よりも互換性が高く、値段も安い。しかも最近流行のHDD/DVDレコーダーとの互換性があるんだよ。DVD-RとDVD+Rは似ていて互換性があるけど、DVD+Rは数年前の製品では再生できないこともあるからね！
DVDディスクの販売シェアの8割をDVD-Rが占めているんだよ。

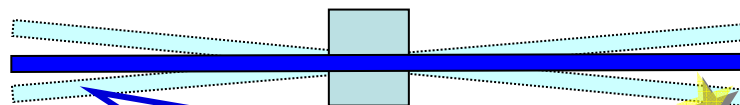
心得二、高速ディスクで時間を買え！！

通常4.7GB分のデータを書き込むと1倍速なら1時間もかかるんだ(T_T)。各メーカーでも急ピッチで高速化を進めているけど、ディスクの書き込み速度は使用するドライブとディスクの組み合わせによって変わって、どちらか遅いほうの速度にあわせるんだ！

速度の関係	ディスク	パソコン	実際の速度
ディスク=パソコン	8倍	8倍	8倍
ディスク>パソコン	8倍	4倍	4倍
ディスク<パソコン	4倍	8倍	4倍

心得三、4.7GB分フルに書き込むな！！

DVDディスクの容量は4.7GB。でもエラーの発生を抑えるには「容量目一杯まで書き込まない」ことが秘訣だ！
 DVDは内周から外周へとデータを書き込むので外側に行くほどブレが出てエラーを発生しやすい。4GB程度にしておくことがエラーを防ぐ秘訣だよ。
 DVDの大敵は基板の「反り」なんだ。プラスチックなので熱などで簡単に变形してしまうんだよ！ 格安ディスクには最初から目に見えない反りがあるものもあるから注意してね。

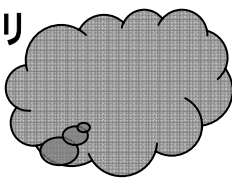


外周部には振動の影響を受けやすいのだ！

心得四、紫外線と指紋は大敵！！

「DVDはビデオテープと違って伸びたり磨耗したりしない」とか「データもデジタルだから永久保存が可能」と勘違いしてやしないかい？ 保存環境によっては数ヶ月でデータが消失してしまうこともあるんだよ。
 記録材料は有機色素。紫外線に弱く、長時間直射日光を当てると化学変化を起こしてしまう。他にも落としたり、傷をつけたりホコリ、指紋もよくないんだよ。
 指紋がついてもティッシュやハンカチで拭くのも間違い。専用のクリーニングキットを使おう！

ホコリ



指紋



紫外線



ディスクの種類	直射日光	落とす、曲げる、キズを付ける	ホコリ	ラベルを貼る
DVD-R DVD+R	×	×	×	×
DVD-RW DVD+RW	△	×	×	×
DVD-RAM(カートリッジなし)	△	△	○	○



そうなんだ！ありがとう。じゃあ、これから買いに行ってくる。
 あっ！、お金がない(@_@)！！